

前期日程

平成 27 年度入学試験問題（前期日程）

数 学

（文化教育学部）

————— 解答上の注意事項 —————

1. 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
2. 問題冊子 1 冊および解答紙 3 枚がある。解答紙は 1 枚ずつ切り離して使用すること。
3. 「解答始め」の合図があったら、初めにすべての解答紙の所定欄に受験番号および氏名を記入すること。受験番号は算用数字で横書きとする。
4. 問題は 1 から 3 まで 3 問ある。各問の解答は所定の解答紙にのみ記入すること。
5. 解答紙の裏面を使う場合は、続きの解答を裏面の仕切り線の下に記入すること。
6. 解答しない問題がある場合でも、解答紙 3 枚すべてを提出すること。
7. 問題冊子は持ち帰ること。

1 等差数列 $\{a_n\}$ は

$$a_1 = \frac{1}{6}, \quad \sum_{k=11}^{40} a_k = 250$$

を満たすとする。このとき、次の問に答えよ。

- (1) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。
- (2) $a_n \leq 10$ となる n の最大値 N を求めよ。
- (3) (2) で求めた値 N に対して、和 $\sum_{k=1}^N a_k$ を求めよ。

2 a, b, c を正の定数とし、3点 $A(a, 0, 0)$, $B(0, b, 0)$, $C(0, 0, c)$ の定める平面を α とする。また、原点を O とし、平面 α に垂直な単位ベクトルを $\vec{n} = (n_1, n_2, n_3)$ とする。ただし、 $n_1 > 0$ とする。このとき、次の間に答えよ。

(1) $\vec{n}$ を求めよ。

(2) 平面 α 上に点 H があり、直線 OH は α に垂直であるとする。 $\vec{OH}$ および $|\vec{OH}|$ を求めよ。

(3) $\triangle ABC$ の面積を S , $\triangle OBC$ の面積を S_1 とする。四面体 $OABC$ の体積を考えることにより、 $S_1 = n_1 S$ であることを示せ。

3 a を定数とし、関数

$$f(\theta) = \sin^3 \theta + a \cos 2\theta + \frac{21}{4} \sin \theta$$

は $f\left(\frac{\pi}{2}\right) = \frac{13}{4}$ を満たすものとする。このとき、次の間に答えよ。

- (1) a の値を求めよ。
- (2) $t = \sin \theta$ とおくとき、 $f(\theta)$ を t を用いて表せ。
- (3) $-\frac{\pi}{2} \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ における $f(\theta)$ の最大値、最小値を求めよ。また、そのときの θ の値を求めよ。

